

にじのきらめき速報

No.8

高温耐性品種で多収と高品質を目指して!!

梅雨明けとの発表はありませんが、連日にわたって夏日が続いています。今後も局地的に激しい雨や落雷が平年より多い見込みですのでご注意ください。報道では、10年に一度の猛暑が8月上旬にわたって続く予想ですので、体調管理にはご注意ください。また、来週以降は、晴天が続く最低、最高気温ともに平年より高い日が多く、35℃まで気温が上がりうるような暑さが続きます。今週のにじのきらめきは、幼穂の確認ができました。引き続き適切な水管理に努めてください。

1. JA生育調査状況（7月24日現）

栽培区分	平均作業日	草丈cm	茎数本/m ²	葉令	葉色	幼穂
移植	5月20日	92.2	499.1	-	4.2	2~10cm

【平年比】

●草丈：並み ●茎数：多い ●葉色：並み

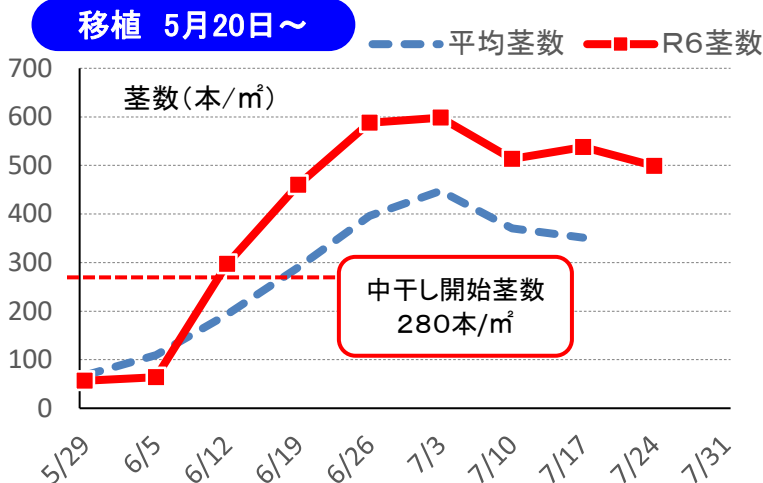
【生育調査の状況】

- 今週の生育調査で幼穂が確認できました。今後は、水管理によって収量や品質が大きく左右されますので適正な管理をおこないましょう。



2. 茎数の推移と今後の管理

移植 5月20日～



3. にじのきらめき栽培管理のポイント

強粒(大粒&多収)づくりの終盤戦。仕上げ管理の徹底で品質・単収向上に努めましょう。

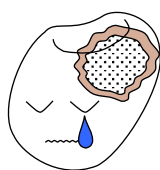
気温
高温傾向



乳白米

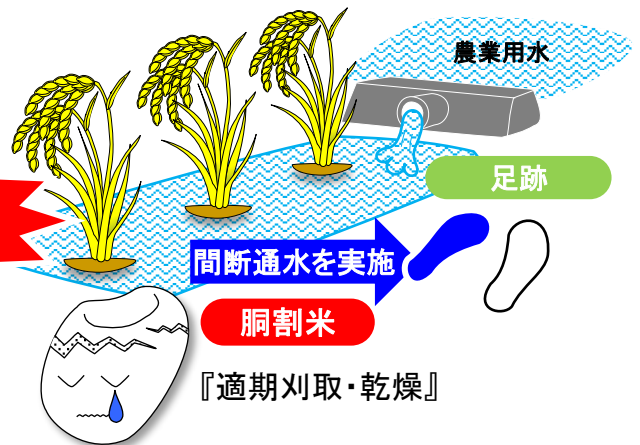
『水管理』

収量・品質向上
ポイント



斑点米

『カメムシ防除』



胴割米

『適期刈取・乾燥』

暑い日が続きます。作業中はこまめな休憩と水分補給で熱中症対策に努めましょ

- 胴割米を抑えるために、収穫直前「収穫7日前」まで、間断通水をしましょ。高温時の湛水は、根腐れの原因になるので、3日以上は湛水はやめましょ。
- (30℃以上の夜の高温や、強風によるフェーン現象の時は、一時的に深水にしましょ。)
- 今年の夏は、気温が平年よりも高めに推移しているため、登熟も早まることが予想されています。「胴割れ」を起こさないよう適期刈取りに努めてください。